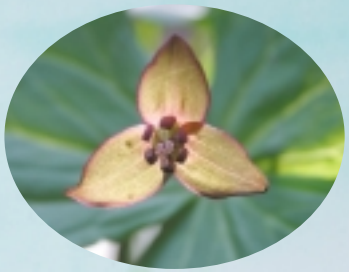
自然の命と人の命の共振！

～ちょっと心がうごくエコツアー～

苗・補植

ブナ　実

キアゲハ



エンレイソウ

インー世屋の里

目次

一　人口減少率九二％の里でエコツーリズム……1
二　B6が世屋の里……2
三　世屋の大地……3
四　世屋の風土・気候……4
五　ブナの森……5
六　里の昴（すばる）……6
七　生きかはり死にかはりして打つ田かな……7
八　里のアルバム～上世屋・木子の年表～……8
九　思い出写真館①　里のたたずまい・1980年代……9
十　家屋図・今昔……10
十一　思い出写真館②　学校と地域……11
十二　銚子の滝……12
十三　若者を変えたスキー……13
十四　別れ～出来損ないのヨウカンとじるすぎるモチ……14
十五　京の雪国と天の橋立・織物を織る「おつう」……15
十六　「鉄矢（そや）」が「せや」！　世屋の語源……16
十七　「小さな花の歌」の里……17
十八　天然の万葉植物園……20
十九　里山の「屋久島」……24
二十　世屋の里の稀少植物……25
二一　里山エコツアーへの誘い！……26
二二　紙上ガイドその①　初夏……27
二三　紙上ガイドその②　初春……28
二四　上世屋の夏のトンボたち……29
二五　上世屋の注目すべき昆虫……30
二六　HP・ブログで発信、世屋の里……31
二七　美味しい水、藤布体験繋ぎます……32
二八　世屋の里の楽しみ方　少年編……33
二九　世屋の里の楽しみ方　成人編……34

《資料編》
◆部会活動の報告……35
◆ブナ林コースの植生……38
◆里山再生のモデル……44
◆活動のチラシ……51

三十　終わりに……52

「自然の命と人の命の共振！～ちょっと心が動くエコツアー～イン世屋の里」
編　　集　安田潤
写真提供　川北亮司、岩瀬慈尊、小川美枝子、安田潤
発　　行　宮津市エコツーリズム推進協議会　世屋・高山ガイド部会
発 行 日　2014年3月31日
〔表紙絵〕丹後文化会館アートコーディネータ丸山桂さん、吉井久実さん

フジ棚に下がる紫の花房の美しい世屋高原休憩所。世屋の里に行けば丹後がわかる！をテーマにしてグランド端の小山を丹後半島に、広場を若狭湾に見立て、浮かぶ冠島や回遊するブリに見立てた花壇を配し、人が集う様子をイメージして、作画していただきました。

この冊子は「京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金」を受けて作製しました。

京都府地域力再生活動

宮津市エコツーリズム推進協議会　　世屋・高山ガイド部会